



平成29年8月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年4月10日

上場会社名 株式会社 エヌ・ピー・シー

上場取引所 東

コード番号 6255 URL <http://www.npcgroup.net/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 雅文

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 廣澤 一夫

TEL 03-6240-1206

四半期報告書提出予定日 平成29年4月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及び証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期第2四半期の連結業績(平成28年9月1日～平成29年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第2四半期	2,277	231.3	419		356		151	
28年8月期第2四半期	687	89.1	301		350		259	

(注) 包括利益 29年8月期第2四半期 171百万円 (%) 28年8月期第2四半期 275百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期第2四半期	6.88	
28年8月期第2四半期	11.78	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年8月期第2四半期	10,043	5,249	52.3
28年8月期	10,611	5,078	47.9

(参考) 自己資本 29年8月期第2四半期 5,249百万円 28年8月期 5,078百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年8月期		0.00		0.00	0.00
29年8月期		0.00			
29年8月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年8月期の連結業績予想(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,261	31.6	477	309.1	343	322.8	128		5.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年8月期2Q	22,052,426 株	28年8月期	22,052,426 株
期末自己株式数	29年8月期2Q	435 株	28年8月期	435 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年8月期2Q	22,051,991 株	28年8月期2Q	22,051,991 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、雇用環境や所得環境の改善が続く中で、景気には緩やかな回復傾向が見られました。一方で、海外経済の不確実性や、金融資本市場の変動の影響が国内経済を悪化させるリスクとなりました。

当社グループが属する太陽電池業界におきましては、米国や日本などの主要市場や、インドなどの新興市場で継続的に太陽電池の設置が進みました。しかしながら、太陽電池の価格が世界的に下落したため、当社の顧客である太陽電池メーカーの間では、コスト競争に対応するために設備投資計画を見直す動きが見られました。一方、国内では、本年4月の再生可能エネルギー固定価格買取制度の改正により、太陽光発電システムの点検や保守が義務付けられたこともあり、太陽光発電システムのメンテナンスの重要性に対する認識がさらに高まることとなりました。

このような状況下、装置関連事業におきましては、大型案件の売上計上時期が一部前倒しされ、当第2四半期連結会計期間に計上されたことから、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,277百万円(前年同期比1,589百万円の増収)となりました。利益面では売上高増加に伴う増益のほか、原価低減努力および営業努力により、営業利益は419百万円(前年同期は301百万円の営業損失)、経常利益は356百万円(前年同期は350百万円の経常損失)となりました。一方、松山第二工場の土地、建物等の売却の意思決定に伴う減損損失を特別損失として計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は151百万円(前年同期は259百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

①装置関連事業

装置関連事業においては、大型案件の売上計上時期が一部前倒しされたことから、売上高は2,178百万円となりました。利益につきましては、売上高増加に伴う増益のほか、原価低減努力および営業努力により、営業利益は659百万円となりました。

②環境関連事業

環境関連事業においては、太陽光パネルの検査機器の販売が期初予想より弱めに推移したものの、検査サービス等の順調な売上計上により、売上高は98百万円となりました。利益につきましては4百万円の営業損失となりました。

なお、第1四半期連結累計期間より、報告セグメントを「装置関連事業」と「受託加工事業」から「装置関連事業」と「環境関連事業」に変更しており、変更後の区分により必要な財務諸表を遡って作成することが実務上困難であるため、前年同期比は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産につきましては10,043百万円となり、前連結会計年度末に比べ567百万円減少しました。主な要因は以下のとおりです。

(資産)

流動資産につきましては5,211百万円となり、前連結会計年度末に比べ277百万円の減少となりました。これは主として、現金及び預金の増加387百万円があった一方で、受取手形及び売掛金の減少87百万円、仕掛品の減少347百万円、流動資産その他の減少246百万円があったことによるものです。固定資産につきましては4,832百万円となり、前連結会計年度末に比べ289百万円の減少となりました。これは主として、建物及び構築物の減少100百万円、土地の減少190百万円があったことによるものです。

(負債)

負債につきましては4,794百万円となり、前連結会計年度末に比べ738百万円の減少となりました。流動負債につきましては4,618百万円となり、前連結会計年度末に比べ706百万円の減少となりました。これは主として、短期借入金の増加1,500百万円があった一方で、支払手形及び買掛金の減少1,867百万円、前受金の減少271百万円、流動負債その他の減少72百万円があったことによるものです。固定負債につきましては、176百万円となり、前連結会計年度末に比べ32百万円の減少となりました。これはリース債務の減少32百万円によるものです。

(純資産)

純資産につきましては5,249百万円となり、前連結会計年度末に比べ171百万円の増加となりました。これは主として、利益剰余金の増加151百万円によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の期末残高は、前連結会計年度末に比べ388百万円増加し、1,681百万円となりました。主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は1,089百万円(前年同期は219百万円の支出)となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益の計上154百万円、減価償却費の計上104百万円、減損損失の計上201百万円、売上債権の減少91百万円、たな卸資産の減少339百万円、その他の増加175百万円があった一方で、仕入債務の減少1,869百万円、前受金の減少271百万円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は8百万円(前年同期は236百万円の収入)となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出4百万円、無形固定資産の取得による支出4百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により取得した資金は1,469百万円(前年同期は689百万円の支出)となりました。これは主として、短期借入れによる収入1,500百万円があった一方で、リース債務の返済による支出30百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月期(平成28年9月1日～平成29年8月31日)の通期業績予想につきましては、平成29年3月30日に公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」の内容と同一です。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,293,505	1,681,050
受取手形及び売掛金	1,967,755	1,880,645
商品及び製品	5,179	27,805
仕掛品	1,609,558	1,262,424
原材料及び貯蔵品	276,387	262,846
繰延税金資産	44,192	44,522
その他	330,332	83,380
貸倒引当金	△37,635	△31,035
流動資産合計	5,489,275	5,211,640
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,193,633	4,193,633
減価償却累計額	△1,230,433	△1,319,385
減損損失累計額	△8,073	△19,838
建物及び構築物(純額)	2,955,126	2,854,409
機械及び装置	761,009	761,009
減価償却累計額	△116,839	△122,746
減損損失累計額	△562,093	△562,097
機械及び装置(純額)	82,076	76,165
土地	1,898,173	1,708,050
リース資産	763,520	763,520
減価償却累計額	△527,377	△527,377
減損損失累計額	△236,142	△236,142
リース資産(純額)	-	-
その他	262,859	273,741
減価償却累計額	△217,510	△221,989
減損損失累計額	△4,514	△4,533
その他(純額)	40,835	47,218
有形固定資産合計	4,976,211	4,685,842
無形固定資産		
その他	26,651	26,642
無形固定資産合計	26,651	26,642
投資その他の資産		
繰延税金資産	26,346	26,533
その他	93,889	94,336
貸倒引当金	△1,082	△1,082
投資その他の資産合計	119,154	119,787
固定資産合計	5,122,017	4,832,272
資産合計	10,611,292	10,043,913

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,464,071	596,522
短期借入金	1,500,000	3,000,000
リース債務	61,547	63,412
未払法人税等	1,897	12,794
前受金	1,043,238	772,108
賞与引当金	25,210	25,168
受注損失引当金	7,715	-
その他	220,956	148,085
流動負債合計	5,324,637	4,618,093
固定負債		
リース債務	208,307	176,128
固定負債合計	208,307	176,128
負債合計	5,532,945	4,794,221
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,812,461	2,812,461
資本剰余金	2,734,875	2,734,875
利益剰余金	△484,118	△332,350
自己株式	△431	△431
株主資本合計	5,062,786	5,214,554
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	15,560	35,136
その他の包括利益累計額合計	15,560	35,136
純資産合計	5,078,347	5,249,691
負債純資産合計	10,611,292	10,043,913

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
売上高	687,363	2,277,038
売上原価	472,482	1,411,815
売上総利益	214,880	865,223
販売費及び一般管理費	516,798	445,552
営業利益又は営業損失(△)	△301,918	419,670
営業外収益		
受取利息	286	41
為替差益	8,556	-
業務受託料	-	780
関係会社整理損失引当金戻入額	43,000	-
還付加算金	301	537
その他	515	339
営業外収益合計	52,659	1,699
営業外費用		
支払利息	26,362	16,353
支払手数料	25,954	26,107
為替差損	-	7,977
減価償却費	48,888	6,720
その他	112	8,137
営業外費用合計	101,317	65,295
経常利益又は経常損失(△)	△350,576	356,073
特別利益		
固定資産売却益	96,673	-
特別利益合計	96,673	-
特別損失		
減損損失	-	201,911
特別損失合計	-	201,911
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△253,902	154,162
法人税、住民税及び事業税	6,529	2,856
法人税等調整額	△709	△462
法人税等合計	5,819	2,394
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△259,722	151,768
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に 帰属する四半期純損失(△)	△259,722	151,768

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△259,722	151,768
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△15,285	19,575
その他の包括利益合計	△15,285	19,575
四半期包括利益	△275,008	171,343
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△275,008	171,343
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△253,902	154,162
減価償却費	137,553	104,103
減損損失	-	201,911
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△29,659	△6,648
賞与引当金の増減額(△は減少)	13,329	△42
受注損失引当金の増減額(△は減少)	-	△7,715
関係会社整理損失引当金の増減額(△は減少)	△43,000	-
受取利息及び受取配当金	△286	△41
支払利息	26,362	16,353
固定資産売却損益(△は益)	△96,673	-
売上債権の増減額(△は増加)	617,174	91,269
たな卸資産の増減額(△は増加)	△422,548	339,008
仕入債務の増減額(△は減少)	△85,566	△1,869,526
前受金の増減額(△は減少)	22,913	△271,511
その他	△61,994	175,876
小計	△176,297	△1,072,799
利息及び配当金の受取額	291	41
利息の支払額	△26,362	△16,353
法人税等の支払額	△16,791	△23
営業活動によるキャッシュ・フロー	△219,159	△1,089,134
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△16,397	-
定期預金の払戻による収入	68,623	683
有形固定資産の取得による支出	△45,409	△4,497
有形固定資産の売却による収入	229,850	5
無形固定資産の取得による支出	△864	△4,182
その他	710	△34
投資活動によるキャッシュ・フロー	236,513	△8,026
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△500,000	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△161,285	-
リース債務の返済による支出	△28,557	△30,314
財務活動によるキャッシュ・フロー	△689,842	1,469,685
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,765	15,703
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△684,254	388,228
現金及び現金同等物の期首残高	2,334,924	1,292,822
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,650,669	1,681,050

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日 至 平成29年2月28日) (千円)	前年同四半期比 (%)
装置関連事業	1,653,217	—
環境関連事業	114,417	—
合計	1,767,635	134.5

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
装置関連事業	2,587,733	—	4,000,223	—
環境関連事業	83,427	—	191,663	—
合計	2,671,161	66.6	4,191,886	63.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日 至 平成29年2月28日) (千円)	前年同四半期比 (%)
装置関連事業	2,178,318	—
環境関連事業	98,719	—
合計	2,277,038	331.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(※) 第1四半期連結累計期間より、報告セグメントを「装置関連事業」と「受託加工事業」から「装置関連事業」と「環境関連事業」に変更しており、必要な財務情報を遡って作成することが実務上困難であるため、前年同期比は「合計」のみを記載しております。

なお、それぞれのセグメントの内容は以下のとおりです。

装置関連事業—太陽電池製造装置、真空断熱パネル封止装置、太陽光パネル解体装置等の開発・製造・販売に関する事業

環境関連事業—太陽光パネル検査機器・検査サービス、太陽光パネルのリユース・リサイクルの販売に関する事業